

### Ⅲ 公開講座

## 平成 30 年度公開講座 第 14 回光明池セミナー 報告

地域連携部

### 1 第 14 回光明池セミナーの概要

日時：11 月 10 日（土）午後 2 時から 4 時 30 分

場所：大阪母子医療センター 研究所大会議室

対象：府民、府内の幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教職員及び保護者、  
教育関係者、病院関係者

内容：テーマ「からだからの SOS，こころの声に気づいて！-分教室(院内学級)の事例を  
通して考える-」

① 紹介 大阪府立羽曳野支援学校 教諭 宮地結実子  
大阪母子医療センター子どものこころの診療科 主任部長 小杉恵

② 事例を通して考える：『こころ科と分教室の連携について』  
大阪府立羽曳野支援学校 大阪母子医療センター分教室  
教諭 宮川愛梨・宮地結実子

子どものこころの診療科  
主任部長 小杉恵  
医療技術部門 育・療支援部門長 山本悦代

### 2 アンケート結果報告

・参加者について

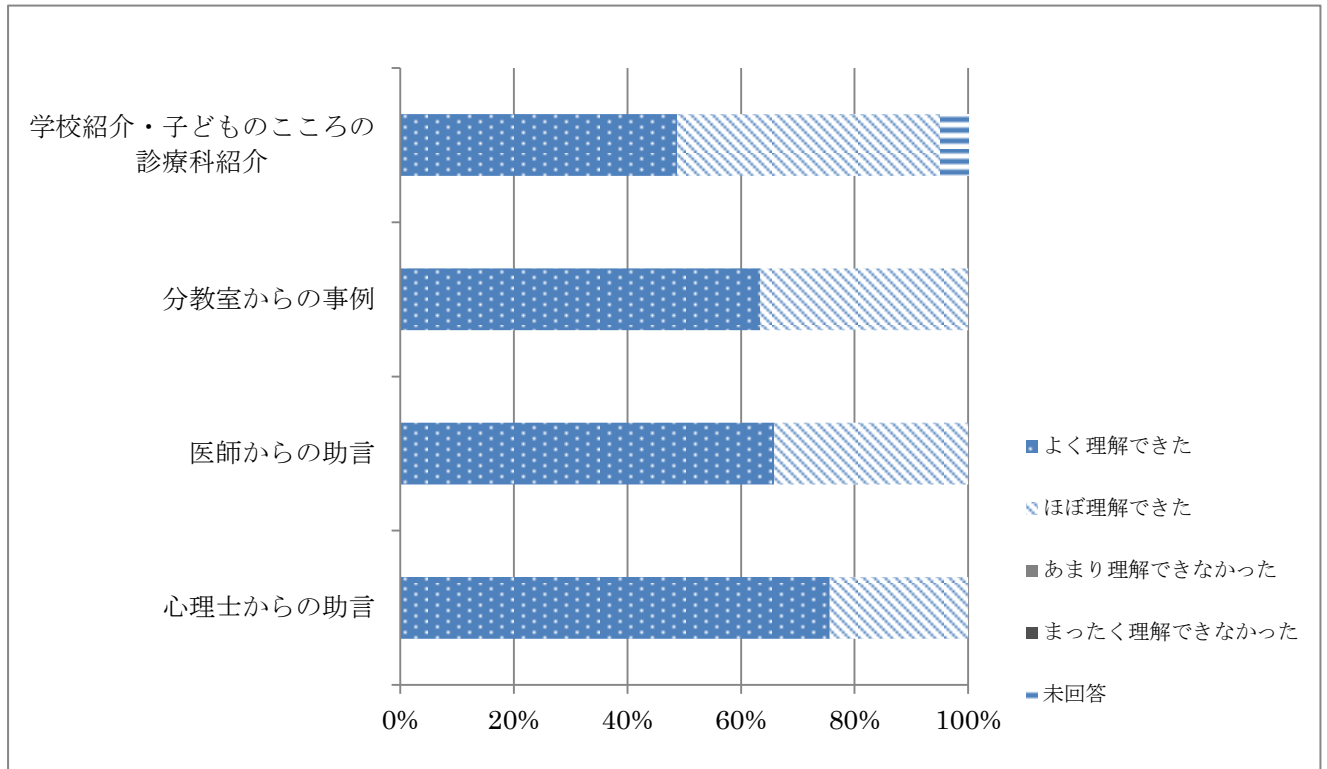
外部から 45 名の参加があった。アンケート回収(41 名) 回収率 91%

① 校種・職種

小学校	中学校	高校	大学	支援学 校	保育園	保健師	作業療 法師	心理士	未回答	合計
16	5	1	1	2	1	1	1	1	12	41

② 講義内容について（理解度） 4点法で集計

よく理解できた	4点
ほぼ理解できた	3点
あまり理解できなかった	2点
まったく理解できなかった	1点



4 考察とまとめ

- ① 参加者の半数以上が学校関係者であった。学校現場において、心の問題に対応する場面が多くなっていることが伺える。
- ② 質疑応答では、学校教員より現在関わっている児童生徒に関する内容についての質問があった。専門家の医師や心理士からの回答を全体で共有できたことで、学びを深める貴重な機会になったと思われる。
- ③ アンケートではどの講演においても 100%近く「よく理解できた」「ほぼ理解できた」という回答をいただいた。また自由記述欄において、事例を通して学ぶことが多くあったとの回答や、体と心がいかに密接しているか理解できたという回答が多数あった。